

平成29年度 事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

事業概要

大島町シルバー人材センターは、社会参加への意欲ある健康な高齢者のために、地域社会と連携を保ちながら、公益性を重点に「高齢者の福祉の増進、活力ある地域社会づくりに寄与すること」を念頭に、安全で適正な就業の推進、会員数拡大に向けて新会員の募集を重要課題と捉え活動しました。

大島町との連携を図り、困難が予想されるなか福祉・家事援助サービス事業を導入し、新たな事業運営の一步を踏み出しました。

さらに、公益法人に移行後の重点活動である広報紙の発行、ボランティア活動、作品展の開催等により住民の皆さまのご理解及び認知度の向上が図れました。

当年度の事業実績においては、公共・民間部門の各項目が対前年比大幅な減となった要因は適正就業の推進による受注減によります。

就業機会の均衡につきましては、会員の皆さまのご理解により実施することができました。

平成29年度事業実績一覧表

(金額単位円)

		平成29年度	平成28年度	比 較
契 約 金 額	公共	113,377,776	134,460,657	△21,082,881
	民間	31,191,083	37,036,885	△5,845,802
	合計	144,568,859	171,497,542	△26,928,683
受 託 件 数	公共	610	630	△20
	民間	635	667	△32
	合計	1,245	1,297	△52
就業延実人員	公共	3,274	3,490	△216
	民間	1,944	1,977	△33
	合計	5,218	5,467	△249
就業延日人員	公共	18,347	20,280	△1,933
	民間	5,407	6,159	△752
	合計	23,754	26,439	△2,685
配 分 金	公共	98,375,430	114,759,459	△16,384,029
	民間	26,634,014	32,041,545	△5,407,531
	合計	125,009,444	146,801,004	△21,791,560
材 料 費	公共	5,948,134	9,102,152	△3,154,018
	民間	2,129,475	2,133,077	△3,602
	合計	8,077,609	11,235,229	△3,157,620
事 務 費	公共	9,054,212	10,599,046	△1,544,834
	民間	2,427,594	2,862,263	△434,669
	合計	11,481,806	13,461,309	△1,979,503

事業報告

1. 就業開拓提供事業

大島町・東京都及び関係諸団体に対して、就業開拓等日常的に連携を深めつつ、適正就業に鑑み契約辞退等により契約実績は減額となりました。

企業・家庭に対する実績は、受託件数・契約金額ともに微減で維持できたことは、日頃の就業の様子、「シルバー大島」・ボランティア活動等の評価によるものと推察できます。

目標である就労率は 75%以上であります。今年度は 73%となり、目標を上回ることができませんでしたが今後もより改善に努めます。

家事援助サービス事業については、まず福祉・家事援助コーディネーターの導入を図り、大島町との連携による生活支援サービス事業を導入し、事業化へとつなげることができました。

なお、シルバー型労働者派遣事業の導入につきましては、今後も関係機関との協議を図ります。

2. 普及啓発事業

本年度は広報紙「シルバー大島」の発行、ボランティア活動、作品展の開催等会員・役職員の協力により予定通り実施し、地域の皆さまとの交流を図ること及び就業開拓・会員拡大を推進することができました。

3. 研修・講習事業

東京しごと財団・第2ブロック主催の各種研修会を役職員が受講し、報告することにより、情報の共有化が進み、安全就業・適正な就業を推進しました。

センター運営のより一層の改善を進めるために会員へのお知らせ等、周知を図りました。

家事援助・生活支援サービス事業の拡大を図るため、自主講習会を企画実施しましたが、従事者の増員につながらず、今後とも人員確保に努めていきます。

4. 調査研究事業

関係法令等の遵守に務め、適正な就業・請負契約の推進を図るため、長年にわたり実施してきた自動車運行業務については、平成 28 年度をもって契約返上しました。今後も地域特性を考慮したシルバー型労働者派遣事業の検討を行い改善を図ります。

5. 相談事業

就労及び入会相談は事務局応接コーナーで毎日、当センター主催行事等のイベント会場でも随時行ってきました。

更に、平成 28 年度に制定した「会員紹介報奨制度」の運用により、現会員による声掛け運動で 7 名の会員が入会されました。

また、新入会員となった 20 名の方々が、希望する就業に沿ったグループ就業を行っています。

6. 安全就業推進事業

昨年度に引続き、事故ゼロを目標に掲げ事業を推進しました。

安全就業は理事会の下、安全管理委員会を中心に安全意識・健康管理の徹底と、就業中及び就業途上での事故防止を図りました。

委員会による安全パトロールの実施及び「シルバー大島」やお知らせにより、会員へのタイムリーな周知を心がけ、さらに会員・職員による日常的なミーティング及び就業場所パトロール等で安全就業の徹底を図ることにより事故を防ぐことができました。

7. 法人運営

公益社団法人の運営について、理事会の下に組織的で機能的な事業運営を行うために内部管理、内部統制が機能するように努めました。

今後とも、役職員一体となり法令遵守のもと、運営全般の把握・事務の効率化及び適切な経理処理等について、理事会及び各委員会を中心とした組織運営に努めていきます。